

北日本新聞社旗争奪  
令和6年度 第43回氷見市スポーツ少年団軟式野球交流大会実施要項

- 1 目的 少年野球の普及と正しい野球技術の向上を図り、併せてスポーツを通じて、団員相互の交流と心身共に健全な少年の育成を目的とする。
- 2 主催 氷見市スポーツ少年団
- 3 共催 北日本新聞社
- 4 後援 氷見市教育委員会
- 5 期日 令和6年5月3日（金/祝）、4日（土/祝）、  
5日（日/祝）予備日、6日（月/振）予備日
- 6 会場 氷見運動公園軽スポーツ広場Aコート
- 7 チーム編成 引率指導者1名、指導者1名、団員18名(小学3～6年生)の計20名以内とする。  
その他ベンチ入りは指導者1名、スコアラー1名、ボールボーイ2名を認める。  
指導者2名は公認スポーツ指導者および認定指導者の有資格者であること。
- 8 参加資格 令和6年度氷見市スポーツ少年団に登録（同一単位団所属）している者で、学校において健康管理の指導を受けていない者
- 9 競技方法 (1) トーナメント方式（3位決定戦を行う）  
(2) 競技方法に付随する事項は、代表者会議で協議する。
- 10 競技規則 (1) 令和6年度公認野球規則に準ずる。また、全日本軟式野球連盟競技者必携「学童野球に関する事項」を適用する。  
(2) 試合は6イニングおよび時間制限は1時間30分とする。（1時間30分で新しいイニングに入らない）また3回終了後10点差、5回終了後7点差あった時はコールドゲームを適用する。  
(3) 同点の場合は、最終出場選手9人対抗の抽選により勝敗を決する。  
(4) 決勝戦は6イニングおよび試合時間は1時間30分とする。（1時間30分で新しいイニングに入らない）なお、コールドゲームは適用しない。また、1時間30分経過後の均等回完了後に同点の場合はタイブレーク方式（継続打順、無死1、2塁）で最大12イニングまでとし、なお、同点の場合は最終出場選手9人対抗の抽選により勝敗を決する。  
(5) 投手は投球にあたっては、変化球を投げてはいけない。万一変化球を投げた場合はボールとする。また、たび重なる場合は投手交替を命ずるものとする。  
(6) 試合上において審判員にアピールがある場合は、主将を通じて行い、監督には一切のアピール権を認めない。また、監督は選手交替を告げる時以外はベンチより外にでて指示を行わないこと。  
(7) 打者、次打者、走者、捕手、ランナーコーチは必ずヘルメットを着用のこと。また、金属製スパイクの着用は禁止する。  
(8) キャッチャーはレガース、プロテクター、ヘルメット、マスク、ファールカップを着用のこと。  
(9) 捕手、野手（怪我人）及び打者走者の手袋の使用は認める。  
(10) 使用球 全日本軟式野球連盟公認J号球  
(11) 敬遠について、監督が球審に申告した場合はこれを認める。  
(12) ピッチャーの投球制限は、70球とする。  
(13) ホームベースは、一般用のサイズを使用する。

- 11 表 彰 第1位・・・優勝旗、賞状、メダル  
第2位・・・次勝楯、賞状、メダル  
第3位・・・賞状、メダル
- 12 参加申込 (1) 締切り 令和6年4月24日(水) **17時(必着)**  
(2) 方法 大会参加申込書をダウンロードし、メールまたはFAXでお願いいたします。  
(3) 申込先 

(公財)氷見市体育協会 ふれあいスポーツセンターセンター内 氷見市スポーツ少年団事務局 担当：松田 TEL：74-8500 / FAX：74-8501 携帯：090-3760-4729 E-mail：kenzou.matsuda@sports-himi.jp
---
- 13 注意事項 (1) 出場チームは、1日1試合とする。  
・本大会は、各日2試合を行い、第1試合目は10時00分開始、第2試合目は12時30分開始とする。  
(2) メンバー表提出について、当該試合開始30分前とする。  
(3) 審判について  
・各チームより2名ずつ出て試合運営に当たってください。  
・審判のできない指導者は、自らの責任において審判員を確保してください。  
・天候、グラウンドコンディション、前の試合の状況などにより、会場・開始時間などが変更されることもありますので注意してください。  
(4) ライン引・グラウンド整備および片付けについて  
・当日第1試合目のあるチームは、5名以上を第1試合目開始の1時間00分前までに派遣してください。  
・試合終了後は、試合を行った両チームが行ってください。  
・準備および片付けに、各団のご協力をお願いいたします。  
(5) 試合開始時刻に10分過ぎても来ない場合、棄権とみなす。  
(6) グラウンドルールについては球審の指示に従うものとします。  
(7) 試合中、雷等が発生した場合、大会本部の判断により試合を中止する場合があります。  
(8) 競技中に負傷が生じた場合、応急手当ては行うが、その後の責めは負わない。
- 14 代表者会議 (1) 日時 令和6年4月25日(木) 19時00分  
(2) 場所 氷見市ふれあいスポーツセンター 第3会議室  
■前年度優勝チーム(氷見ブルーウェーブ)は、当日 優勝旗を搬入してください。
- 15 県大会 本大会優勝チームは、6月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)予備日に開催される、第34回富山県競技別交流大会(団員16名：小学3～6年生)に氷見市代表チームとして派遣する。  
また、この大会の優勝チームは7月6日(土)・7日(日)に福井県で開催される、第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北信越大会(団員：小学4～6年生14名まで)に出場する。  
■全国スポーツ少年団軟式野球交流大会：8月1日(木)～4日(日)鳥取県
- ※高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球富山県大会に参加申込みをする単位団の出場は認めない。